

たすけあえるまち

No.134  
2025.5.1

# みやしろ だより 議会



未来をきりひらく  
(東小学校)



宮代町議会H.P  
QRコード

令和7年度一般会計予算 135億円で新年度スタート	2
地域包括支援センターの増設	6
町の考えを問う！一般質問に13人が登壇	10
議案に対する各議員の賛否	18
町民の声・議会懇談会のお知らせ	20

## 3月 定例議会

3月定例議会は、2月20日から3月26日までの35日間にわたり開かれました。町長から令和7年度一般会計予算や条例の制定及び改正など29件が提出され、審議の結果、原案のとおりすべて可決・同意しました。

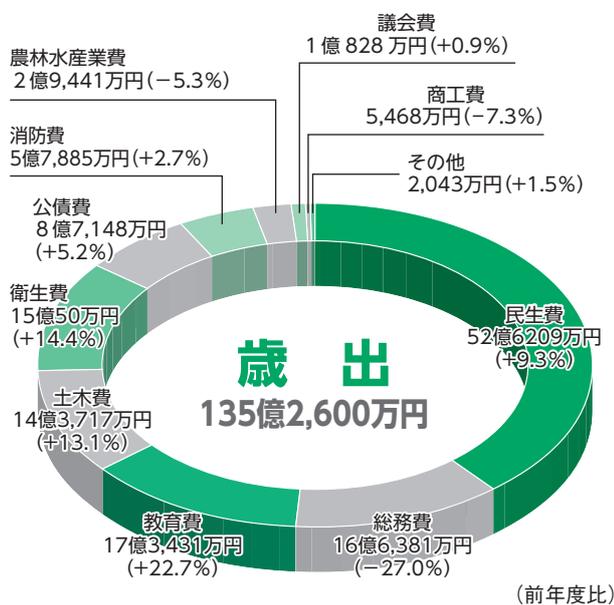
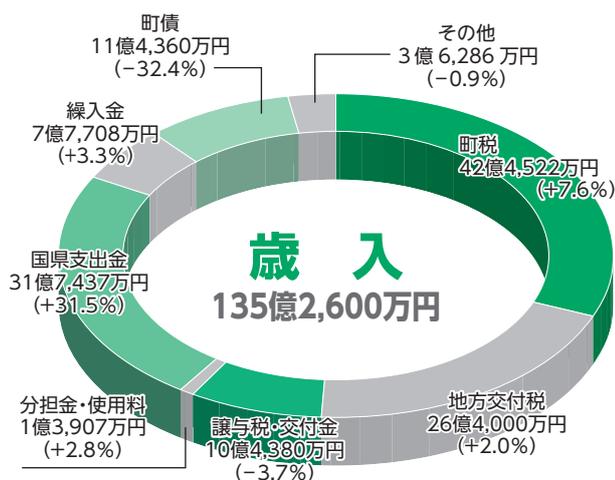
また、議員議案が2件、意見書案と決議案が各1件提出され、すべて可決しました。町民から提出された請願3件については、反対多数で不採択となりました。

一般質問には、13人の議員が質問に立ちました。

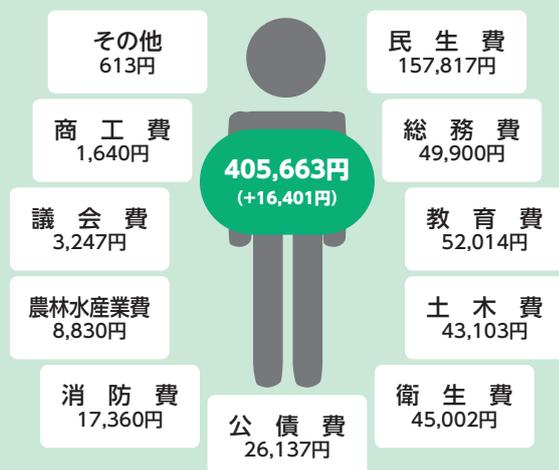
## 令和7年度一般会計予算

# 135億円で新年度スタート

### 一般会計予算の内訳



### 一般会計歳出予算の 町民1人当たりの金額



人口33,343人（令和7年3月31日現在）  
※数字は万円未満を四捨五入

主な使いみち

防犯活動事業	1,784万円
交通安全対策事業	1,433万円
防災コミュニティ促進事業	232万円
減量推進事業	991万円
空き家対策事業	87万円

生活・環境

安全な暮らしのための防犯カメラの設置

**問** 防犯カメラについて、どこに何台設置するのか。  
**答** 3 駅出入口周辺に各2 台。新しい村・ぐるる宮代・はらっパークに各3 台の合計19 台を予定している。  
**問** 百間・和戸地下道改善工事の内容は。  
**答** 壁の塗替え及びLED 照明の交換。子どもたちの協力で、絵の展示ができるような改修を行う予定。  
**問** 自転車対策事業（駐輪

場）の費用対効果は。  
**答** 委託料の高騰や利用者減により、収支のバランスが非常に悪く、採算面・費用対効果ではプラスではない。  
**問** 生ごみ処理容器の補助金の対象は。  
**答** 電気式処理機、コンポスト、EM 処理容器である。  
**問** 和戸の残土に町が1 億円以上負担するとの報道がある。草刈りの累計額は。約300 万円である。



和戸の残土の山に多額の税金投入は、いつまで続くのか？



OA 機器で、行政サービスの向上を！

主な使いみち

OA 管理事業	2億7,169万円
戸籍住民基本台帳管理事業	5,195万円
便利バスが走る事業	6,953万円
納税推進事業	1,121万円
町政 70 周年記念事業	98万円

総務・財政

便利バスのアンケート調査を実施

**問** 移住定住サイトの更新頻度を増やしては。  
**答** 最新の情報へ更新するよう努める。  
**問** OA 管理事業による町民サービスや行政事務効率化の内容は。  
**答** マイナンバーカードによる本人認証により、LINE の行政手続きメニューを拡充し利便性向上を図る。また、ペーパーレス化による事務業務の効率化を推進。  
**問** 便利バスが走る事業で、交通需要調査とあるが。  
**答** 高齢化、循環バスのドライバー不足問題を踏まえ、持続可能な地域公共交通を検討するためにアンケート調査を予定している。  
**問** 庁舎等管理事業の電話交換機工事とは。  
**答** カスタマーハラスメントなどの住民対応のため、町への全ての電話を録音できるように機械を設置する。

## 主な使いみち

東武動物公園駅東口周辺整備事業	3億1,007万円
東武動物公園駅西口周辺整備事業	1,333万円
都市計画道路整備事業	2億4,087万円
新しい村管理運営事業	4,563万円
農業生産基盤推進事業	8,974万円

# 建設・観光

## 新しい村の機能強化と魅力アップを

**問** 新しい村魅力アッププランの概略設計に基づく施設改修の詳細は。また指定管理料の修繕費の内容は。

**答** 新しい村の育苗施設の隣にある、農業用機械の格納庫の外壁の改修を予定している。また、指定管理料の修繕費については、森の市場「結」のデッキの床の修繕、台風や強風により倒木の恐れのある樹木の剪定などを行う。

**問** 東武動物公園駅東口周辺整備事業の進捗状況は。

**答** 現在は電柱地中化の設計が進められており、駅前広場整備事業では補助の対象となる。物件保障や用地買収も進められ、対象用地件数は8件となっている。取得面積については2086㎡で、残りは1029㎡になる。事業の完成予定は令和10年を目指している。



魅力アップへ施設改修を行う新しい村



子育てから健康支援まで支援する保健センター

## 主な使いみち

保健予防事業	1億3,989万円
こども医療費支給事業	1億4,441万円
こども家庭センター事業	1,160万円
障害者地域生活支援事業	4,071万円
福祉医療センター運営事業	4,912万円

# 保健・福祉

## 子育て世帯へ切れ目ない相談支援を

**問** 産前産後家事・育児サービス利用支援事業の産後ケアの内容を伺う。

**答** 助産院、クリニックなどでの産後ケアとして、宿泊型・訪問型の支援を利用している実績がある。

**問** 令和7年度から、帯状疱疹予防接種が定期接種化になる。685万円の委託料における対象人数と受診想定人数は。

**答** 対象人数は2352人

で、その40%の方に対して1件当たり、4000円を助成することになる。

**問** 福祉タクシーの予算が減額になっている理由と申し込みの条件は。

**答** 直近3年間の実績を勘案して減額。身体障害者手帳1級、2級、3級の方と4級のうち下肢に障害がある方。また、療育手帳の交付を受けている方、精神障害者手帳1級、2級の方。

**反対討論**

丸藤 栄一 議員

①学校給食の無償化を進めるべき。②町民の所得は増えない中、都市計画税などの町民負担は重い。③自主的に避難できない避難行動要支援者の体制を早く作ること。④77歳のお祝い品の廃止は問題。

**賛成討論**

福澤 和美 議員

デジタルによる行政手続きの拡充、地域包括支援センターの増設、病児保育の広域協定による対象年齢や日時拡大、小中学校外壁改修やトイレの洋式化、タブレットの更新などを評価し賛成する。

**反対討論**

佐藤 将行 議員

業務効率化のため高額なシステムを導入し、また職員を増員したにも関わらず、超過勤務手当の上昇が止まらない。さらに、町民生活が苦しい中、町政70周年事業と町長報酬増は論外。

**賛成討論**

小島 あけみ 議員

いじめ問題調査委員会設置や学校教室のリフォーム。出産・子育て応援給付金など限られた財源の中で子育て、教育に予算を確保し、子供たちのために活用されることを確認し賛成する。

**賛成討論**

野原 洋子 議員

給食費の無償化という税負担化にしなければならぬことを評価。令和7年度の給食費は3億5718万円、保護者の負担はそのうちの食材の一部のみである。町の財政を考え税負担しなかつたことに賛成。

**賛成討論**

鈴木 次男 議員

住民課では書かない窓口、農業分野ではドローンを使ったスマート農業、教育分野ではGIGAスクール用端末(タブレット)切り替えや小中学校の外壁改修など、幅広く予算化されているので賛成。



新たに複合施設として期待される須賀小学校

**主な使いみち**

小中学校適正配置事業	1億3,988万円
I C T教育推進事業	2億307万円
教育支援センター運営事業	646万円
学校給食運営管理事業	3億5,718万円
生涯スポーツ振興事業	176万円

**教育・文化**

**スムーズな端末更新でI C T教育を推進**

**問** G I G Aスクール用端末購入費が1億7132万円とあるが、内容は。また、前回の購入分の追加購入分についても伺う。

**答** タブレットの更新は、児童生徒が2282台、予備機で342台、教職員向けに210台の購入を予定している。前回購入分については、児童生徒の増加により、90台を追加して購入している。

**問** 小中学校適正配置事業の中で、須賀小学校再整備に向けた整備推進委員会の開催とあるが、内容は。

**答** 整備推進委員会は、小中学校の校長、P T A、地区自治会代表、学童保育所関係者、地域の活動者などで構成され、施設の設計、工事中の安全管理、開設後の運営などについて、意見やアイデアを出してもらうもの。

# 地域包括支援センターの増設

高齢者の方の相談窓口を北圏域と南圏域の2拠点に



## 介護保険

〈賛成10、反対3で可決〉

第9期介護保険事業計画に基づき、日常生活への支援、安心と安全の確保及び健康づくりの推進など、地域包括ケアシステムの充実を図るために地域包括支援センター（高齢者相談センター）を2か所に増設しました。

## 主な質疑

**問** 地域包括支援センターの南圏域と北圏域の委託料の違いは。

**答** 初期費用も含め北と南に差はない。

**問** 地域生活自立支援の大幅な減額の理由は。

**答** 物価高騰による配食サービスの内容及び、対象者の見直しをした。

## 反対討論

野原 洋子 議員

40歳になると医療保険から強制的に徴収される介護保険を65歳以上の方で実際に使っている方は2割程度で、8割は使っていない。宮代町の高齢者の利用者は14%で、事実上被保険者の払い損であり、不公平な制度に反対する。

## 賛成討論

塚村 香織 議員

地域包括ケアシステムを推進するため、センターの2拠点実現や、需要が増えていく福祉有償運送の運転者講習会の委託料など、適切な介護給付、予防の予算を確認。介護現場の支援策をお願いし賛成する。

## 国民健康保険

〈賛成9、反対4で可決〉

今年度は、町国保の厳しい財政状況を踏まえ、県国保運営方針に示された令和8年度までの赤字解消に向けた国保税率等の見直しを行い、一般会計からの繰入金（赤字補填分）を削減します。更なる医療費の適正化、特定検診等実施率向上、公費獲得に向け取組を進めます。

### 反対討論

丸藤栄一議員

物価が高騰し、年金が実質的に減少している中で、今年度からの値上げは、国保加入者の生活を一層追い詰める冷たい仕打ちと言わざるを得ない。さらに令和8年度も値上げすることなので、賛成できない。

会計区分	令和7年度予算
国民健康保険	33億2,071万円
介護保険	34億3,473万円
後期高齢者医療	7億1,805万円
水道事業	19億9,241万円
下水道事業	16億6,061万円

## 後期高齢者医療

〈賛成10、反対3で可決〉

丁寧で分かりやすい対応を心掛け、医療の大切な財源である保険料の適切な徴収に取り組みます。後期高齢者の特性を踏まえ、きめ細かい支援を行います。

### 主な質疑

**問** 後期高齢者医療と健康づくりの事業の一般会計との違いは。

**答** 今年度から後期高齢者に対して重症化予防事業、口腔健康事業などの保健事業と介護予防等の一体的な実施を行う。



## 水道事業

〈賛成11、反対2で可決〉

安全で安心な水道水の安定供給のため、令和5年度に始まった宮東配水場第2配水池の築造工事を引き続き行い、令和7年度の完成を目指します。老朽管更新計画に基づき、配水管を耐震性の高い管に入れ替えます。

### 反対討論

丸藤栄一議員

宮代町の水道料金は、県内で高いほうである。令和6年度末の利益剰余金が約2億2千万円もあるので、こうした財源を活用し、せめて県平均まで引き下げるべきである。

### 賛成討論

川野武志議員

水道の安定供給を行うため、老朽管更新計画や、宮東配水場第二配水池の築造工事を引き続き行い、耐震化率向上のためのシステムが組み込まれていることを確認でき賛成する。



宮東配水場第2配水池

## 下水道事業

〈賛成11、反対2で可決〉

快適な生活環境の向上と河川等の水質保全ため、下水道施設の適切な維持管理を行います。老朽化する下水道施設はストックマネジメント計画に基づき更新します。

### 主な質疑

**問** 路面復旧工事費300万円の積算は。

**答** 突発的な水道の水漏れなどによる路面復旧であり、前年度の実績と同等。

# 小中学校の体育館へ エアコン設置工事の契約締結



避難所となる体育館へエアコンが設置される

## 小中学校体育館 エアコン設置工事

〈全会一致で可決〉

### 主な質疑

- 問** 空調にはどのような方法があるのか。
- 答** 対流式空調方式、輻射パネル併用空調方式、置換型空調方式、据え置き型スポット
- 問** 空調の性能やメンテナンス、ランニングコスト、電気代などを比較検討して決めた。
- 答** 対流式空調方式を採用した理由は、ト空調方式の4つの方式があり、最終的に対流式空調方式にした。
- 問** 対流式空調方式を採用した理由は。
- 答** 空調の性能やメンテナンス、ランニングコスト、電気代などを比較検討して決めた。
- 問** 履行期限10月31日

### 小学校体育館エアコン設置工事

- 施工箇所 百間小学校・東小学校・笠原小学校
- 履行期限 令和7年10月31日
- 請負金額 2億570万円
- 請負業者 (株)中村工業所宮代営業所

### 中学校体育館エアコン設置工事

- 施工箇所 百間中学校・前原中学校・須賀中学校
- 履行期限 令和7年10月31日
- 請負金額 2億3430万円
- 請負業者 (株)中村工業所宮代営業所

### 賛成討論

丸山 妙子 議員

今回は1階部分のみだが、今後2階も防災避難施設として役割が果たせるようにしてもらえとのことなので賛成する。

## 令和6年度 一般会計補正予算

〈全会一致で可決〉

歳入歳出予算から1億8373万円を減額し、総額を144億5000万円に補正。

主な内容は、①職員人件費では、入院勧告に準じた給与改定及び職員の勤務実績見込み額の確定

②普通交付税(臨時財政対策債償還)の減

債基金への積立③障害福祉サービス利用実績による給付費の増額④公定価格改定の引き上げによる宮東保育園運営委託料の増額⑤865万円など。

## 指定管理者の 指定期間の変更

〈賛成11、反対2で可決  
コミュニケーション

## 人事

ター進修館及びスキップ広場の指定管理者の指定期間について、令和8年3月31日満了期間を令和7年3月31日まで1年間短縮するもの。

特定非営利活動法人MCAサポートセンターから、指定の取消しの申出があり指定管理者の指定の取消しを決定した。

〈賛成12、反対1で同意  
教育委員会教育長

任期は3年。



しまむら けいいち 島村 圭一 氏

〈賛成12、反対1で同意  
人権擁護委員

任期は3年。



たけい きよみ 武井 喜代美 氏

意見書

適格請求書等保存方式  
(インボイス制度)の  
廃止を求める意見書

〈賛成11、反対2で可決〉

インボイス導入後の小規模事業者等の苦境や昨今の経営をとりまく環境に鑑みれば、国の支援措置の拡充だけではもはや不十分である。

小規模事業者等の経営の持続化や地域経済の活性化の重要性を考えると、今やインボイス制度そのものを廃止することが最良の策であると言わざるを得ない。(要旨)

反対討論

泉伸一郎議員

いきなりの廃止を求めるのではなく、より丁寧に現場の声を聴きながらインボイス制度の改善や助成拡大を求めていくべきである。

賛成討論

丸藤栄一議員

消費税を5%引き下げれば複数年率もなくなり、小規模事業者やフリーランスいじめのインボイスをなくすことができる。

決議

小中学校における  
いじめ根絶のための  
対策を強く求める決議

〈全会一致で可決〉

いじめ防止対策推進法の第一条に記載される通り、いじめは、受けた子どもの「教育を受ける権利」を傷つけ、心身の成長に悪影響を与え、時には命の危険に発展することもあります。

議会としても、子どもたちの心に寄り添い、誰もが安心して学べる環境を整備し、宮代町からいじめを根絶するための対策を強く求める。(要旨)

賛成討論

合川泰治議員

長期的な取組が必要であると考ええる。いじめがない状況が目的である。いじめのない学校を目指すという点において賛成する。

賛成討論

佐藤将行議員

子どもに対して、人権侵害は本当に大きなものであると考えられる。これをOKという人はいないと思うので、賛成する。

請願

学園台運動広場の高木になった  
カイズカイブキのてっぺんを  
詰め・剪定等を求める請願

〈賛成3、反対10で不採択〉

当初からお住いの方々の話では、カイズカイブキの高さや樹間は景観上も良かったとの事である。周囲の住宅や幼稚園の中へ枯葉が入り、側溝の目地を塞ぎ、掃いても掃いても枯葉が落ち、北風で住宅の方へ寄り集まる始末である。

カイズカイブキのてっぺんを植木屋さんの目から見た高さに詰め、樹間も枝はらいをお願いする。(要旨)

請願

改めて議会改革特別委員を全員と  
するか、または、委員の選任を  
やり直すかを求める請願 (要旨)

〈賛成1、反対12で不採択〉

「議会中継のリアルタイム放映」や「議会における情報端末の使用」に関しても、未だに実施どころかその見通しすら聞かえてこないことから、今回の請願を行うものである。(要旨)

請願

進修館駐車場へ不法駐車した車両等  
についての事実関係の調査を求める  
請願 (要旨)

〈賛成1、反対12で不採択〉

駐車場が半年間もの間、不法に占拠されたという事実等について、町・議会としてきちんと確認すべきと、今回の請願を行うものである。(要旨)

# 町の考えを問う!



一般質問とは、各議員が町の政策に対し、その執行の状況や将来の方針などについて報告を求めたり、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたダイジェストです。詳しくはQRコードより録画配信をご覧ください。

## 一般質問項目一覧

### P11 丸藤 栄一 議員

- ① 町内の下水道管対策の強化を
- ② 危険な五差路に押しボタン式信号機などの設置を
- ③ 新橋通り線の推進を

### 泉 伸一郎 議員

- ① G I G A スクール端末の更新
- ② 自治会の運営補助
- ③ 耕作放棄地の対策
- ④ 体育館への空調設備設置の進捗

### P12 塚村 香織 議員

- ① いじめ・不登校対策事業
- ② 新まちづくり建設課
- ③ メイドインみやしろの活用を

### 野原 洋子 議員

- ① 「小さな政府、安い税金」を目指した事務事業評価をすべきでは
- ② 町内のメガソーラーの開発に規制をかけるべきでは
- ③ 震度7以上の大地震や、予想できない有事が発生した場合

### P13 佐藤 将行 議員

- ① M C A サポートセンター問題
- ② 山崎アーチェリー場問題
- ③ 町の提出する資料や保有する情報
- ④ 町の行う事業

### 合川 泰治 議員

- ① 商店街の街路灯が消えないようにしたい
- ② 新しい村の発展を目指して
- ③ 若者の意見をまちづくりに
- ④ いじめのない学校を目指して

### P14 川野 武志 議員

- ① 災害への備え
- ② 産業系土地利用への転換
- ③ 町制施行 70 周年記念事業

### 鈴木 次男 議員

- ① 魅力ある宮代町の移住・定住促進

### P15 土淵 保美 議員

- ① 姫宮駅西口景観整備並びに北春日部方面への延伸
- ② 新しい村
- ③ 各グラウンドの雑草等撤去作業とサマータイム導入
- ④ 空き店舗活用事業

### 丸山 妙子 議員

- ① P F A S (有機フッ素化合物)の人体への影響
- ② 中学校を1校に統合する必要性
- ③ ジェンダー重視の避難所を

### P16 福澤 和美 議員

- ① 宮代産農産物
- ② 宮代町の空き家
- ③ 規格外の木材や枝木の処理
- ④ 食品ロス対策

### 小島 あけみ 議員

- ① 5歳児健診
- ② 認知症施策推進基本計画
- ③ 感震ブレーカーの普及啓発

### P17 金子 正志 議員

- ① 経営戦略会議
- ② コロナ後の事業所
- ③ 公共施設マネジメント計画
- ④ 総合病院
- ⑤ 合併に関する意識調査

一般質問は2月25日、26日、27日の3日間で行いました。

※項目一覧の順番は抽選順です。

※白抜き数字は掲載された質問、それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

# 危険な五差路にボタン式信号機を 住民の声として警察へ伝えていく



がんどう えいち  
**丸藤 栄一** 議員



危ない！押しボタン式信号機や横断歩道が必要

**問** 周辺の住民から「横断するのに命がけ」「危険で足がすくんでしまう」という声に対し、改善策は、  
**答** 町民生活課長  
いまだ利用者には不便をかけている交差点であると認識している。信号機や横断歩道の設置は、住民の声として警察へ伝えていく。

**問** 1月28日の八潮市で起きた大規模な道路陥没事故で、国土交通省は再発を防ぐため緊急点検を要請したが、当町の下水道管の管理状況は。  
**答** まちづくり建設課長  
町管理の汚水の下水道管は約11・2・5 kmで、口径は20 cm、深さは最大で約10 m。緊急点検の対象施設はないが、硫化水素ガス※がたまり腐食しやすい箇所が7か所あり、点検を行ったが問題はなかった。

※硫化水素ガスとは 下水道に流れる汚水に含まれるし尿や洗剤などから硫化水素が発生する。管の内壁に付着している細菌の働きによって酸化し、液体の硫酸となって管が腐食し、強度を失うことで破損の原因となる。

# 端末の更新と処理の適切な取組を 町独自の調達と適切な処理を実施



いづみ しんいちろう  
**泉 伸一郎** 議員



学校現場に負担を掛けたくないような端末の配布を

**問** GIGAスクール端末更新の取組は。  
**答** 教育推進課長  
県の共同調達会議の最低スペック基準を上回る端末を調達したいため、町独自の調達を予定している。端末の処理についてはデータの漏洩が起きないように適切な処理を進める。

## 自治会運営の課題

**問** 自治会運営の課題と解決への取組は。  
**答** 町民生活課長  
会員の高齢化と減少、役員のなり手不足など課題は多い。訪問事業を続けながら課題解決に努めていく。デジタル化による負担軽減と対面による安心感のある支援を進めていく。

**問** 耕作放棄地の状況と解消への取組は。  
**答** 産業観光課長  
耕作放棄地は農業者の高齢化や農業者の減少などで全国的に増加。当町では平成24年度から、約4畝を超える解消活動を行ってきた。

**問** 体育館への空調設備設置の進捗は。  
**答** 教育推進課長  
緊防債※を活用した事業として一般競争入札で業者と契約。工期は10月末日とし、早期の完成を目指す。

※緊防債とは 緊急防災減災事業債。地方公共団体が防災や減災対策を行うための地方債です。

## 小中学校入学時の引継ぎ対応は 相談内容の引継ぎは行っている



つかむら かのり  
塚村 香織 議員



**問** 入学時につまずくと、後に大きな影響があるが、対応は。

**答** 教育推進課長  
幼稚園、保育園、小中学校間の連絡会を開催している。就学相談の情報は保護者の了承のもと引継ぎを行っている。  
**問** 令和6年12月時点の小中長期欠席者は87名（不登校53名）。学校から放置される状況がないよう求めるがその現状は。



入学時は保護者と相談し、児童生徒の適切な対応を

**答** 教育長

担任は状況を把握しているが、先に進めない事もある。勉強の機会を持てるよう指導していく。

**問** 保護者が孤立しないように、学校外で相談ができる心理・福祉などの相談先の情報発信、窓口職員の共通認識を。

**答** 教育推進課長

教育支援センター、こども家庭センター、福祉課窓口など、相談できる場所の情報発信を充実させていく。

**道路草刈りの拡充**

**問** 新まちづくり建設課の職員構成と住民がスマホで草刈り要望できる仕組みは。

**答** 総務課長

迅速に対応するため2名増員予定。

**答** まちづくり建設課長  
LINEによる通報システムを導入予定。

## 事務事業評価で減税を目指しては 見直しと軌道修正をしている



のほら ようこ  
野原 洋子 議員



家族で支えあう近居世帯の固定資産税減免はどうか

施策を出すのは難しいが、新たな人を呼び込む手法として念頭におく。

**メガソーラー規制を**

**問** ソーラー発電所の爆発火災が日本中で多発。規制は。

**答** 環境資源課長

太陽光発電設備の設置に関する規制や事故対策は国のガイドラインにより対策されている。設置者にはガイドラインの遵守徹底を、呼びかけていく。

**予想できない大災害時**

**問** 防災から3日間は町の救助は難しいとのこと。共助である自主防災会加入の取り組みは。

**答** 民生生活課長

スポーツフェスティバルなどを活用し、若い世代にもPRしていく。

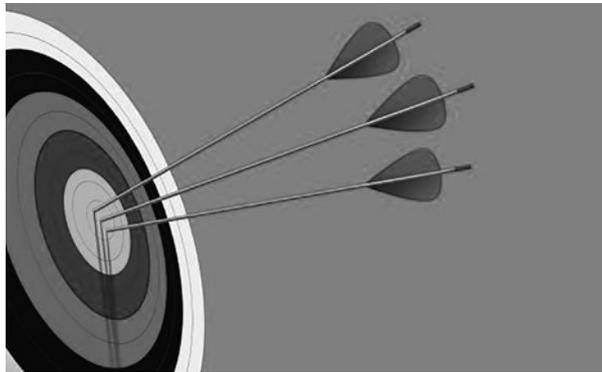
**問** 事務事業評価で「小さな政府、安い税金」を目指しては、**答** 企画財政課長  
実行計画事業は、毎年度上期下期の2回成果を確認し、見直しと軌道修正をしている。  
**問** 不公平な非課税世帯の給付や介護保険事業よりも、家族の近居移住の場合の固定資産の減免は。

**答** 町長  
一定の方に特別な

# アーチェリー場は条例違反では？ 長期間の条例違反放置を認める



さとうまさゆき 佐藤将行 議員



町長はついに、条例違反を認める。

**問**アーチェリー場における様々な問題につき、どのように考えているのか。

**答**教育推進課長

条例違反の状況を長きにわたり黙認・放置していたことで、町民の信頼・信用を損ねた。今後、多岐に渡る問題点の改善を図っていく。

**答**町長

私が町長になってからも、長期間の条例違反と認める。

**問**進修館駐車場における半年間不法駐車問題につき、不法駐車者に対し近隣相場相当額の請求を一度も行わないのか。

**答**町民生活課長

行っていない。

**問**町が有する損害賠償請求権を行使しないという判断。これは地方自治法違反ではないのか。

**答**町民生活課長

金額にかかわらず、損害賠償請求をしないと判断した。

**答**町長

損害賠償に値しないと判断した。

**問**情報公開手続きを見直した。これにより、以前から条例違反の通達と指摘していたものを白紙にしたということか。

**答**総務課長

前の運用は白紙になったと考えていた。だいて結構である。

# 商店会街路灯への補助金拡充を 令和7年度の予算に計上した



あいかわたいじ 合川泰治 議員



商店会の灯りはまちの希望

新しい村の未来

**問**新たな機能として考えていることは。

**答**観光産業課長

多機能トイレや授乳室などの併設を考えている。また、新たな加工施設を整備し、商品の開発ができるようにしたい。

森の市場結では、売り場面積の拡充や導線の見直し、商品陳列棚のレイアウト変更を行う予定。

森のカフェでは、厨房を含めた店舗面積や座席の拡充を考えている。

アグリ部門では、ドローンによる肥料散布や薬剤散布などスマート農業の実践が効果的であると考えている。

今後は、芝生広場でキャンプサイト利用の実証実験を行う予定である。

**問**電気料金の高騰や商店会会員数の減少で会員の負担が増加している。このままでは灯りが消えてしまう。補助金の拡充をすべきではないか。

**答**産業観光課長

街路灯1基あたりの補助上限額を4千円から5千円に、また商店会などへの上限額を年間10万円から20万円として令和7年度予算に計上した。

# 国の防災基本計画改定ポイントは 情報収集手段の強化や資機材確保



かわの たけし  
**川野 武志** 議員



1月25日に実施した、町職員による避難所運営訓練

**問** 国の計画改定を受けた町の対応は。  
**答** 町民生活課長  
内容を再検証し、今年度から資機材などを中心に見直しに着手する。  
**問** 災害派遣で得た経験のフィードバックと実践は。  
**答** 町民生活課長  
現実を伝えることが大切であるため、協議会や出前講座を通じ、地区で講演などを行った。

**農用地区域から産業系の土地利用へ**

**問** 検討状況や関係地権者の反応は。  
**答** まちづくり建設課長  
道路条件などが整ったエリアを中心に声かけをしているが、地権者は前向きだと感じている。

すでに企業と話をしているエリアも数か所ある。  
**問** 企業誘致に関する体制強化は。  
**答** まちづくり建設課長  
県から専門知識を有する技術職の派遣を受け、課を独立させ、体制強化を図る。

**町制70周年記念**  
**問** ふさわしい町まつりなどの実施は。  
**答** 町民生活課長  
実行委員の皆様にも町制70周年である旨を伝え、ふさわしい企画を集う。

○

# 魅力ある宮代町の移住・定住促進を 町の魅力を発信していきたい



すずき つぎお  
**鈴木 次男** 議員



笠原小学校は、宮代町にとって移住の魅力だ！

**問** 人口の減少は、町政にどのような影響があるか。  
**答** 企画財政課長  
人口減少は税収減によるサービス低下や高齢化による社会保障費の増につながり、運営面だけでなく、生活関連サービスの縮小、公共交通の縮小撤退、空き家の縮小撤退、空き店舗や耕作放棄地の増加、地域コミュニティの衰退などまちの活力喪失も懸念される。

**問** 移住を検討している人は、どこに魅力を感じているか。  
**答** 企画財政課長  
都心へのアクセス性と、のんびりした雰囲気や両立している。人との近い距離感、顔の見えるコミュニティが残っていること、近隣に大きな公園や総合病院・温泉施設・商業施設など生活に便利な施設があるなど。  
**問** 定住やUターンを考えると日頃からの政策が重要だと思いが町の考えは。  
**答** 町長  
住んでいて良かったということは、安心して居られる場所でなければならぬ。医療問題も含めて、充実した環境と地域のコミュニティを高めていくということが大事である。

○

# 姫宮駅西口景観整備と今後は 市民活動が出来る環境を目指す



つちぶち やすみ  
土淵 保美 議員



参加者の協力できれいになった姫宮駅西口ロータリー

問 今回の景観整備で感じた事や今後の町の展開は。また北春日部方面への延伸の進捗状況は。

答 まちづくり建設課長 土曜日、早朝にもかかわらず、地元の方をはじめとする多くのボランティア活動に参加して、皆さんがコミュニケーションを取りながら楽しく活動できた。今後の展開は市民が集い、市民活動が

行える環境を目指す。延伸路線については町の発展には欠かせないものとして位置づけられ、今後も春日部市や区画整理組合と情報共有しながら事業を推進する。

### 空き店舗活用事業

問 一部地域で活用されている事業だが、地元商工業・宮代町そして少子高齢化が進む地域住民のためにも必要な事業としての今後の展開は。

### 答 産業観光課長

補助金の対象地域を東武動物公園駅・姫宮駅・和戸駅周辺などの市街化区域にも対象を広げ、町の創業など促進サイトでのPRや商工会員への案内などを実施し、補助事業の活用促進に向けた周知をする。

# 中学校を一校にする必要はあるか 状況の変化を踏まえながら検証



まるやま たえこ  
丸山 妙子 議員



一校の場合通学路の安全対策やいじめの逃げ場がない

問 統合には課題が多いと考えるがどうか。

### 答 教育推進課長

令和9年度からの再検証を予定。再検証にあたっては、最新の児童生徒数の動向や教育をとりまく制度などの状況の変化や、指摘された懸念も踏まえて検討を進めていく。

### PFAS(有機フッ素化合物)※の影響

問 町の考えと循環型

トイレの導入への影響は。

答 まちづくり建設課長 町の水道は、県水と地下水を原水として供給している。

水質検査の結果は、全て測定限界であり、暫定目標値の十分の一未満である。循環型トイレの開発者からは「処理水による人体への影響はない」と聞いている。

### ジェンダー重視の避難所運営

問 誰でも安全な避難所になるような工夫は。

### 答 町民生活課長

来年度、くらし安全課が設置され、危機管理対応に対する強化を行う。各施設管理者と協議を進め、安心安全な避難所となるよう検討を進めていく。

※ PFASとは 有機フッ素化合物のことで、分解されにくく、環境中に長く残留する。

# 宮代産農産物への支援と今後は 生産消費共に盛り上げていきたい



ふくざわ かずみ  
福澤 和美 議員



地産地消！宮代の農産物を応援しよう！

**問** いちごやブロッコリー、とうもろこしなど新たな町の特産物として支援しPRする考えは。

**答** 産業観光課長

いちご栽培を目指す新規就農者や法人誘致にも積極的に取り組んでいきたい。ブロッコリーやとうもろこしは現在も多くの生産者が栽培出荷されており、新たな町の特産物となるよう県、JAなどと

連携を図っていく。**問** 白岡市にグランピング施設がオープン予定だが当町の企業連携などの考えは。

**答** 産業観光課長

東武鉄道や東武動物公園などと連携し多くの集客が見込める事業展開を考えていく。

## 規格外の枝木処理

**問** 現在の処理施設に加えて近隣のリサイクルセンターにも直接搬入の対応は。

**答** 環境資源課長

要件を満たしているか検討が必要。令和8年度末で久喜宮代衛生組合が解散する。9年度以降に町が実施主体となった際、久喜市新ごみ処理施設の受け入れ要件や様々な処理ルートと比較検討をすることは必要であると認識している。

# 5歳児健診の実施を！ 実施体制の構築に向け準備する



こじま あけみ 議員



5歳児健診は、発達障害の早期発見にもつながる

面の策定と、新しい認知症観の理解促進に対する町の考えを伺う。

**答** 健康介護課長

「みやしろ健康福祉プラン高齢者編」と一体化した計画策定を、令和8年度に予定している。認知症の人や家族の声を取り入れ、学校教育においても、新しい認知症観の理解を深める取り組みを検討していきたい。

**問** 「認知症になっても希望をもって暮らせる町づくり」への町長の見解は。

**答** 町長

町の将来像として「高齢者の尊厳が守られ、自分らしく、いきいきと生きるまち」を掲げている。地域での支え合い、生きがいづくり、健康づくりのサポートに取り組んでいく。

## 新しい認知症観

**問** 認知症施策基本計

**答** 子育て支援課長  
重要であると認識しているが、従事者の確保に課題がある。実施に向けての体制の構築に取り組んでいく。

# 総合病院を望む声は多いが 新たに整備可能となる公募はない



かねこ ただし 議員  
**金子 正志**



## 第8次埼玉県地域保健医療計画

必要病床数 4,630 床 認可病床数 4,651 床 (必要数を上回る)

## 公共施設及びインフラ資産の更新総額

平成 23 年 (2011 年) 50 年間で約 **654 億円**

(建物施設 240 億円、道路・橋・水道等 414 億円)

令和 3 年 (2021 年) 40 年間で約 **749 億円**

(建物施設 274 億円、道路・橋・水道等 475 億円)

※資材高、人件費高、金利高の影響で更新総額を3割高と見込むと、約**974 億円**と町民負担は膨大となる。

年平均負担額は 43% 増と大幅に増えている。さらに…

町民ニーズと町の財政状況を勘案しながら検討する。

問 ①第8次埼玉県地域保健医療計画の基準病床数、必要病床数は。②県地域保健医療計画に基づく病床数の内容は。

答 健康介護課長

①必要病床数は、地域の医療需要から病床の必要量を定めている。宮代町の属する利根保健医療圏の基準病床数は 4906 床、必要病床数 4630 床。②第8次計画(令和

### 公共施設の更新

問 公共施設の更新需要額は。①コロナ禍前と比較して資材、人件費、金利は。②必要な予算は。③長期計画を見直す必要があるが。

答 企画財政課長

①資材は約 33%、人件費は 16% の上昇、金利は長期プライムレートで見ると 2 倍。②公共施設とインフラ資産の更新需要も約 2 割から 3 割の上昇が見込まれる。③住民ニーズと町の財政状況を勘案しながら検討する。

## 議会改革に向けてスタート!



たじま まさのり  
**田島 正徳** 議長



今年も素敵な桜景色です。

宮代町議会議員選挙から1年が過ぎ、議会構成として1期2期の議員が6割以上を占めています。昨年度は、議会ハラスメント根絶条例をいち早く制定し、議員による職員・議員などに対するのハラスメント根絶を目的として、今年度を迎え、新たに議会改革を進めるために、議会改革特別委員会がスタートしました。そしてアドバイザーとして、今後とも住民代表として、頑張って参ります。

取手市総務部情報管理課長の岩崎弘宜氏(議会事務局歴27年、現在、長野県千曲市。諏訪市の議会改革アドバイザー)を迎え、助言をいただきながら町議会の改革を進めて参ります。今年度の第一目標として、議会のICT化を進める為に、タブレット端末の導入を考えて参ります。従来の紙ベースでの大量書類を廃止し、効率的な議会運営を進めて参ります。さらに議員として議会を円滑に運営するために、今以上に基本的な事を徹底するために、研修会などを実施して個々の議員としての資質向上を目指します。

# 議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 — 議長は表決に加わらない

議案番号	議案	主要内容	議決結果	無党派						公明党		令和新風の会			議長 田島正徳	
				6人						2人		5人				
				佐藤将行	丸藤栄一	丸山妙子	福澤和美	野原洋子	金子正志	小島あけみ	泉伸一郎	鈴木次男	合川泰治	塚村香織		土淵保美
3	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	法律改正に伴い、関係条例を整理したうえで制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	職員の給与に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に伴い、条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に伴い、条例改正	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	職員の給与と改定に伴う、条例改正	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	職員の給与と改定に伴う、条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に伴い、条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に伴い、条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	都市公園条例の一部を改正する条例	法律変更に伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	非常勤消防団員に係る退職報酬金の支給に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に伴い、条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	法律改正により設備・運営基準改正が行われたことに伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	法律改正により設備・運営基準改正が行われたことに伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	指定管理者の指定の期間の変更	※ P8	可決	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
15	工事請負契約の締結（小学校）	※ P8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	工事請負契約の締結（中学校）	※ P8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	町道路線の認定	宅地造成に伴い、新たに町道を認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	教育委員会教育長の任命につき同意を求めること	※ P8	同意	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること	※ P8	同意	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	令和6年度一般会計補正予算（第5号）	人事院勧告による給与改定・普通交付税の追加交付等に伴う補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	特別会計から867万4000円を減額し、総額を35億9626万円とする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	令和6年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	国からの交付金によるグループホーム内防災設備修繕と職員給与の改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	特別会計から707万を減額して総額を7億1789万円とする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	令和6年度水道事業会計補正予算（第3号）	人事院勧告に伴い、条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	令和6年度下水道事業会計補正予算（第2号）	人事院勧告に伴い、条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	令和7年度一般会計予算	※ P2～5	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	令和7年度国民健康保険特別会計予算	※ P7	可決	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
28	令和7年度介護保険特別会計予算	※ P6	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
29	令和7年度後期高齢者医療特別会計予算	※ P7	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
30	令和7年度水道事業会計予算	※ P7	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	令和7年度下水道事業会計予算	※ P7	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員議案 第2号	議会ハラスメント根絶条例の一部を改正する条例	公の施設の指定管理従事職員を本条例の対象とするための条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員議案 第3号	議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	法律改正・政令公布に伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見1	適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書	※ P9	可決	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
決議1	小中学校におけるいじめ根絶のための対策を強く求める決議案	※ P9	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2	学園台運動広場の高木剪定等を求める請願（要旨）	※ P9	不採択	○	○	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○
請願3	議会改革特別委員会の委員を議員全員とするか、若しくは委員の選任を改めてやり直すことを求める請願（要旨）	※ P9	不採択	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
請願4	進修館駐車場長期不法駐車問題についての事実関係の調査を求める請願（要旨）	※ P9	不採択	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○

一部事務組合の令和7年度予算

久喜宮代衛生組合

28億6,657万円 (前年比8.9%減)

▶構成 久喜市・宮代町の1市1町

▶主な収入

負担金 23億1,197万円  
(宮代町は4億206万円)

▶主な支出

塵芥処理費 (ごみ処理料)  
16億2,114万円



北本地区衛生組合

2億9,890万円 (前年比3.3%増)

▶構成 鴻巣市・北本市・吉見町・宮代町の2市2町

▶主な収入

負担金 2億8,000万円  
(宮代町は4,301万円)

▶主な支出

し尿処理費 (し尿処理料)  
2億2,151万円



広域利根斎場組合

3億1,000万円 (前年比7.2%増)

▶構成 加須市・久喜市・幸手市・宮代町の3市1町

▶主な収入

負担金 1億5,100万円  
(宮代町は1,262万円)  
施設使用料 1億342万円

▶主な支出

斎場管理委託料 1億1,776万円  
需用費 (燃料など) 6,931万円



埼玉東部消防組合

83億4,000万円 (前年比3.5%増)

▶構成 加須市・久喜市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町、の4市2町

▶主な収入

負担金 62億2,061万円  
(宮代町は5億4,187万円)

▶主な支出

常備消防費 58億5,431万円  
常備消防施設費 22億6,896万円



お詫び

令和6年12月定例会において、佐藤将行議員の一般質問の発言により、風評被害を受けたとNPO法人MCAサポートセンターから提出された、事実関係の調査を求める請願が可決。令和6年12月20日、令和7年1月14日の2回にわたり事実確認の調査を行った。

佐藤議員に質問したところ、明確な回答が得られず、誰から聞いたのか覚えていないとの回答だった。請願者からは、令和3年3月の当該車両引き取り時まで車の所有者が関係者かどうかということ、進修館の職員は誰も知らない状況だったとのことである。さらに佐藤議員から、役場の職員もかなり前に知っていたと言う発言があったため、令和2年10月から令和3年3月に町民生活課で進修館を担当していた職員3人に令和7年1月8日に聞き取り調査を実施した。同時期に車両の持ち主が当時の指定管理者、NPO法人MCAサポートセンターの責任者の息子

さんの同級生であったことを認識していたかという問いに対しては全員が認識していないと回答。令和3年4月4日以降に当時は町民の佐藤さんから聞かされて進修館の渡辺さんに確認し、その時にレッカー移動の際に認識したと聞いたとの回答があった。

このような調査結果に至り、佐藤将行議員の発言内容については、具体的かつ明確な根拠のない発言と認め、請願人の信頼回復のために、該当部分の会議録、録画中継の修正、議会だより、町ホームページへのお詫び文の掲載などの措置を全会一致で決定した。

請願者NPO法人MCAサポートセンターにご迷惑をおかけし、町民の皆様にご迷惑な情報をお伝えしてしまったことを宮代町議会として、謹んでお詫びいたします。

お知らせ

久喜宮代衛生組合議会運営委員会を2回無断欠席したことにより、佐藤将行議員が辞職した。

後任は福澤和美議員が選任された。



かねこ あさお  
金子 朝雄 さん  
(須賀)

私は宮代町に生まれ育ち生活してきました。仕事は建築板金屋として地元密着型建設業経営を営んでいます。近年よく聞く話ですが、子供たちは町外に家を建てて住んでいるので自分達が生活できる間だけ住めるようにと、修繕工事を依頼される現場が多くなって来ています。

何故でしょうか？確かに町は細長く、東武鉄道駅を3駅持ちながら有効活用できてない、道路は細くそして行き止まりの道路が多いです。そのほかにもこれは、どの市町村でも抱える問題ですが、少子高齢化という社会問題です。若い世代がいかに住み続けられるのか？そしてどの様に子育て世代を取り込んでいけるかが大事になって来る事でしょう。この町には東武動物公園や進修館をはじめ良い所が沢山あります。災害も少なく、自然環境にも恵まれて医療、福祉、教育環境も整いとて住みやすい町だと思っています。もっともっとこの町自体のPR活動を積極的に行い、若い子育て世帯を取り込み住み続けて頂けるように出来ればと願っています。

## 議会を傍聴しませんか

6月議会の予定は  
**5月29日(木) 午前10時開会**  
場所 議場 (進修館小ホール)  
一般質問は6月3日(火)・4日(水)・5日(木)



## 第33回 町民と議員との議会懇談会

開催日 **5月10日(土)**  
午前10時～12時

場所 **宮代町立図書館ホール**



### 入学式の写真紹介

4月9日(水)に宮代町では小学校の入学式が行われました。須賀小36名、百間小56名、東小56名、笠原小68名、合計216名の子供たちが無事に入学式を迎えることが出来ました。

雲ひとつない青空、満開の桜の木の下でちよっぴり不安だけど、新しい友達やこれから始まる学校生活にこころ弾ませている姿は、微笑ましい限りです。この子たちが輝かしい未来をきりひらくことを願います。

### 編集後記

令和7年度の予算も決まり新しい年度に入りました。今回から4ページ削減となりましたが、今まで以上に充実した紙面になるように、広報委員一同頑張っています。(鈴木)

### 広報委員

委員長 泉 伸一郎  
副委員長 佐藤 将行  
委員 丸藤 栄一  
委員 野原 洋子  
委員 鈴木 次男

